

農林漁業現地情報（一般情報）

1 農業の担い手の育成・確保

農作業の受委託仲介システム、スタート [富山・朝日町] - 後継者の育成や景観美化を図る -

J A あさひ野は、農家の協力を得て農業生産法人を設立し、3月から農作業の受委託を仲介する新たなシステムをスタートさせた。

このシステムは、同J Aが遊休農地等の借り上げや作業受託を行い、効率的な農地集約を考慮しながら、農業生産法人や中核・認定農家、集落営農組織に対して転貸しや再委託を行い、水稻、大豆のほか永年作物や果樹等適地適作を進めるといったもの。

町行政も含めた関係者代表で組織した受委託利用調整委員会が、対象農地の状況を考慮した小作料と適切な受託者選びの調整を行った上で、J Aが委託希望農家と受託者を仲介。契約が成立すれば双方がJ Aに手数料を払うシステムとなっている。

同J Aは、生産性の高い農業の確立で後継者の育成を図るとともに、農家の高齢化による将来不安の解消や遊休農地の発生を抑えて景観美化につなげてゆきたいとしている。